

2. 11

「建国記念の日」を問う広島集会

「建国記念の日」は「国民の祝日に関する法律」では、「建国をしのび、国を愛する心を養う。」とされています。「国を愛する心を養う」ことに関して、戦前、そして現行の日本国憲法下においても天皇制の影響を強く受けてきました。

2024年6月には、「慰霊の旅」と称して、天皇が来広し、天皇が平和記念公園の「広島平和都市記念碑（通称：原爆死没者慰霊碑）」を訪れる際に、近隣の小学校の6年生が「校外学習」の参加させられたり、宿泊先近くの広島ゲートパーク（広島市民球場跡地）において、ちょうちん行列の集会が行われました。また、「国際平和文化都市」を謳って来た広島市においては、松井一實市長が着任してから毎年、新任職員研修において、「教育勅語」を引用していることが明らかとなりました。そのような中で、今を生きる私たちが「信教の自由」や「思想信条の自由」をどのように守って行けば良いかを共に考えたいと思います。そこで、牧師として長年ヤスクニ問題などに関わって来られた小河義伸さん（日本バプテスト連盟靖国神社問題特別委員会協力委員）をお迎えして、「信教の自由を生きる～戦争準備に抗して」と題してご講演いただきます。

ぜひ、お誘い合わせの上、ご参加ください。

日時：2026年2月11日(水) 14:00～16:00

場所：広島カトリック会館多目的ホール

世界平和記念聖堂横（広島市中区幟町4-42）

講演：「信教の自由を生きる～戦争準備に抗して」

講師：小河義伸（おがわよしのぶ）さん

（日本バプテスト連盟八王子めじろ台バプテスト教会牧師、
日本バプテスト連盟靖国神社問題委員会協力委員、
平和を実現するキリスト者ネット事務局）



資料代：500円



【共催】

日本基督教団西中国教区広島西分区

（連絡先：TEL090-7540-0332、広島府中教会・大月）

カトリック広島司教区正義と平和推進デスク

（連絡先：TEL082-221-6613、担当者：神垣）

広島市キリスト教会連盟

（連絡先：TEL082-241-3695、

日本福音ルーテル広島教会・立野）